＜だいたいの＞

１　 の

 ＜いろいろなたちが じように らしていくことのできる ＞の に けて、な や づくりなどを める の みを けることなどにより、のを めます。

 では、これまで してきたを いかし、の みを けることだけでなく、や 、・、、NPOなどと して、のを し、 ＜いろいろなたちが じように らしていくことのできる ＞を めざします。

に んでいる たちや の いろいろななどが 「の」 として し、みんなのや きがい、を に っていくこと、これは を める と じで、 ＜いろいろなたちが じように らしていくことのできる ＞を るためには、の が です。

をめるために、（１）を にし、が となる 、

（２）ソーシャル・インクルージョン＜みんながにること＞、（３）ノーマライゼーション＜みんながふつうにできるようにすること＞を にして、いろいろなみを めていきます。

２　のづけ

このは、に づく の です。

は、①がを めるための 、② ＜いろいろなたちが じように らしていくことのできる ＞をるために すべきことについて めたものです。

 ＜いろいろなたちが じように らしていくことのできる ＞の に けて、2024、がい、などの それぞれのと に めます。

このは、《の・にけた》や《のをかしたのビジョン》、そして《・やにするの》とも して めます。

３　の めざす の

（１）もが ったときに、すぐくで けを けられる を めざします。

（２）みんなが けいながら に する を めざします。

（３）いろいろなや　たちが　して　を　っている を めざします。

４

は、2024から 2029までの ６です。

なお、の の や のみを ながら、2026に このを や します。

５　を める

みんなで けう「 ＜いろいろなたちが じように らしていくことのできる ＞の 」をめざし、みんなのりごとを、みんなで して、するや くを る 『な 』をめます。

６　のな のイメージ

では、４つの（「 」「サービス」「」「」）に けて、けが な を はやくみつけて しい ＜けること＞をしてきました。

なお、「 」では、に を とした りの を しています。 このだけでは、できない については、 CSW＜でっているをけるの＞や、センター、がい＜するところ＞の の「サービス」にある でしています。「」では、 ＜それぞれのの 、＞や により をしてきました。

「」では、や が い ・ な から、サポートを ってきました。

の すると が して、いつでもみんながに らせるための が です。

これまでしてきた のを かし、がしくなる に りごとのあるを く みつけて していきます。

７　の の

５の めざす の に けて、の４つを みます。

（１）みんなでけうための セーフティネット＜ったときにけてくれるみ＞の

（２）を めるをやす

（３）の と を える

（４）

８　を すすめる

（１）ひとり り さない な セーフティネットの

に んでいると そのが つ についての だけでなく、 、む、につくことと 、、の いろいろな「の」の に つ ＜けること＞が ＜すべてをまとめて＞に される が されるよう、の すべての で ＜その が っている ＞や に わらず けめられる を つくっていくことが です。

①いろいろなをまとめてうみをつくるを める

・での をつくる。

・ を ＜けること＞

② における を る

・で する ネットワークを ること・ となるの

・を るための を

・ ＜がむずかしいをけるみ＞を える を

・を とする が にあわないようにする

③にっているを＜けること＞

・にっているを＜けること＞

・どもの への

・につくことへの ＜けること＞

④いじめや DV＜でるなどの ＞からるためのの みを すすめる

・でのをめるなど

・ の と する の

・へく、に＜けること＞

⑤いろいろな への

・に またがる に

・ひきこもりを ＜けること＞

・ヤングケアラー＜の や わりに をするどものこと＞を

＜けること＞

・を ふせぐための

・＜やめることが できない ＞への

・っている を ＜けること＞

・や を ふせぐための

〈・〉

・ と への

をおこなう

（11（2029） ）

・ を っているの を めざすとともに、

を ることへの ＜けること＞を と するが しい ＜けるこ

と＞を けるための ＜けること＞をします。

・ が された （11（2029） ）

・ を える を

① ・

（11（2029） ）

② の について、として みます。

・ による ＜できるだけ、しなくてはならない

こと＞をっている

（11（2029） 35）

・やにけず、のとさないをくみつけた しい をけ

られるようにする

・ヤングケアラー＜の や わりに をするどものこと＞をする

の （11（2029） ）

（２）にりむいろいろな づくり

は、の の の「」をほかのより に つくるなど、を りする いろいろな サービスをってきました。までのみをにしつつ、みんなが できる の づくりを めることにより、しい の と を めざします。

①のコーディネーター＜まとめる＞の

・んでいるでの りをして困っている人をみつけて、助けてくれる人につなぐ

・のネットワーク＜＞づくり

・CSW＜でっているをけるの＞の つ の

②・が しやすい

・・の えるの と

・・の つ の と フォローアップ＜あとでの＞

・・と する人たちとの ネットワーク＜＞づくり

③ボランティア＜からのをける＞の ・ いろいろな

の

・ボランティアなどの

・ボランティアをてる

・・ボランティア を める

・づくりに つながる くの

④やのときに げるためのがなに する の

・ の

・ チームの

・ における

⑤・ の

・・ の ・に けた み

・

・の

⑥・ をするの

・てて を してもらう

・を するが じで くための み

・そのが つ の

〈・〉

・CSW＜でっているをけるの＞ をきな・ の

に 1の を すすめます。

 ・で する それぞれの コーディネーター＜まとめる＞が おいの

 ・を します。の を める つながりが できるよう、に

よる コーディネーターの を に きかけます。

・に の が い に んでいるについて、 の

しから だいたい５（2026）の を ることを めざす

を ＜けること＞します。

・が こった 、がないかの が すぐに えるよう、や

する たちとします。がないからの りなどの みを すすめま

す。

・な・ の

・・ の により、や を とする すべてのが や などに いけることを めざすとともに、の による の の を います。

（３）の と を える

 ＜いろいろなたちが じように らしていくことのできる ＞とは、ども、をとった、がいがある、ないの すべての たちが せにらしていくことの できる です。このため、「える」と 「ける」に かれるのでは ありません。みんなでえいながら、らしく できる を てます。の の サービスと して けいながら らすことの できるみを や に んでいる、・、NPO＜のためにするたち＞などの いろいろな たちが して、つくっていくものです。

①・に らせる と の まちづくりの

・ に が な への ＜けること＞

・ の

・・ な の まちづくり

・がいなど があって＜けること＞や なしにくことが しい

への ＜けること＞

・の の みにおける の

②に する ＜けること＞

・の ＜けること＞

・

・

③の いろいろな （、・、、NPOなど）

との

・いろいろな にみをってもらう

・ との の

・・が う プラットフォームの

④ の ・

・ の い い

・＜けること＞を みんなに ってもらう

⑤ ＜る＞ について

・の への

・ ＜しっかりと づくこと＞センター＜をけるとこ　ろ＞の

・もういことをしないためのみ

⑥ほかのにしてもらうことでサービスのをさせる

・ほかのにしてもらうようにする

・するときのの し

・するのための の

・ の び スキルアップ＜をげること＞

・ する との

⑦っているの を ける をしているやへの な

・への

・ の

〈・〉

・ を つくった の＜むの＞カバー＜どれだけのがまれているか＞を 2030までに 50％を めざし、ごと　ごとでの の ＜つくる＞を じぶんから すすんで ＜けること＞します。

（４）

は、しいの や たくさんの がっている への 、の にあわせた みの ＜けること＞をします。

1. の みに する ＜けること＞

・しいの

・に わせた の＜けること＞

・しい の みへの ＜けること＞

② の ・ についての＜けること＞

・ の ・ についての＜けること＞

９　をめるための

を めるため、に んでいるや、＜などの でない＞の いろいろなたちにってもらって、しあいながらすすめます。

また、 ＜いろいろなたちが じように らしていくことのできる ＞の に けた しい みに しながらをめます。